

# ミャンマー情勢

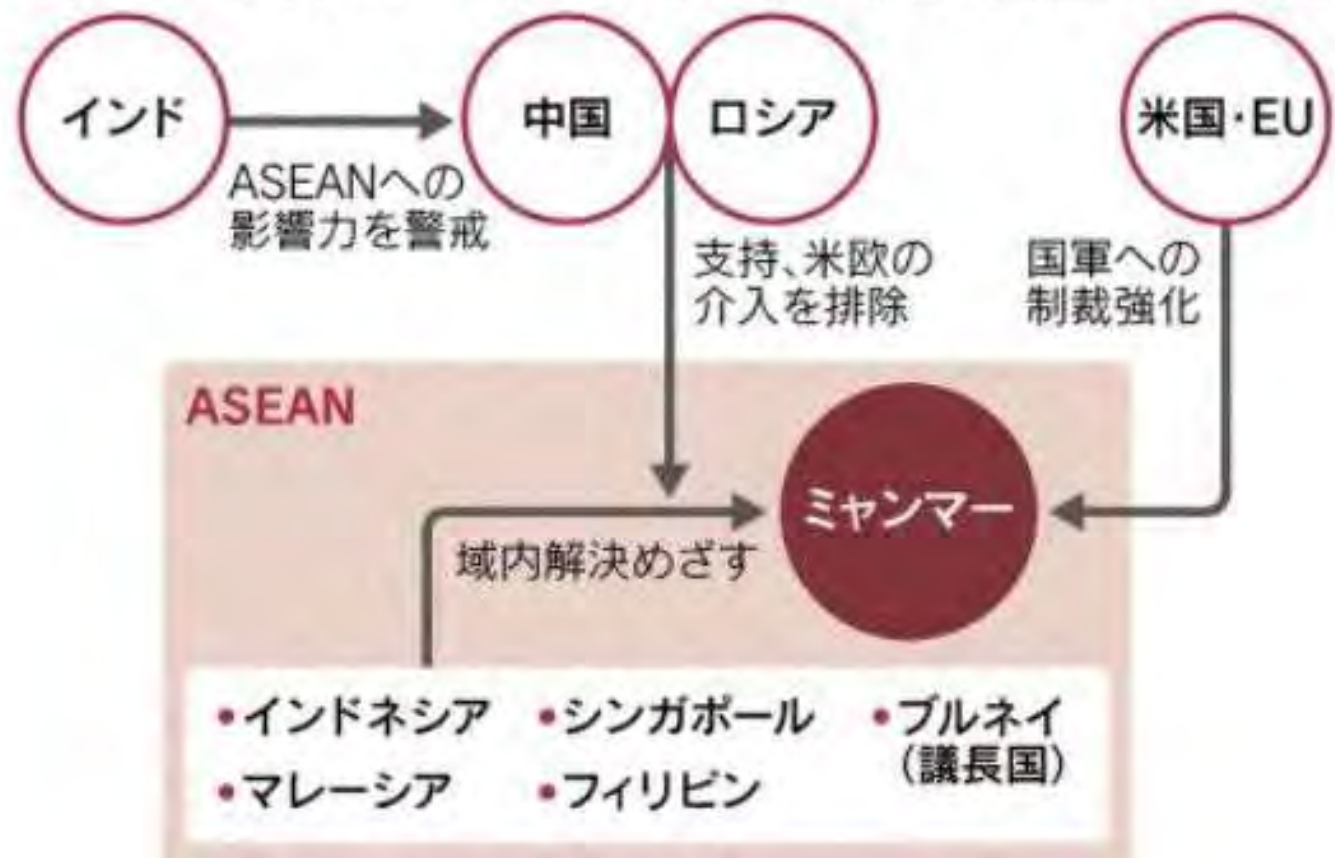


2021年5月19日

アジア研究会



# ミャンマー国軍のクーデターをめぐり周辺の大國が駆け引き



(日経210413)



(日経210421)

## 2つの「政府」は互いに非難



(注) 写真はロイター



(日経210415)





ミャンマーとASEANを巡る主な動き	
2月1日	ミャンマー国軍がクーデターを起こし、アウン・サン・スーチー氏らを拘束。ASEANは対話による解決を促す議長声明発表
3月2日	ASEANがオンライン形式の外相会議開催。全ての当事者に暴力の自制を求める議長声明発表
19日	インドネシアのジョコ大統領がASEAN首脳会議の開催を提唱
27日	ミャンマー国軍が国軍記念日に軍事パレードを実施し、タイ、ベトナム、ラオスが出席。抗議デモへの弾圧で100人以上が死亡
4月24日	ジャカルタでASEAN首脳会議を開催

(日経210423)

ミャンマー 民族 135～150族（カレン族など）

ミャンマー憲法前文：民族団結、分裂阻止

連邦議会： 25%軍人 75%議員（選挙当選）

ミャンマー軍は 旧日本軍の「軍艦マーチ」などを活用

日本の立場：軍と企業に援助

仏教国



# 2月1日クーデターで国軍が「ウルトラC」

国家主権を  
不当な  
手段によって  
奪取しようと  
している



軟禁



国軍出身

ミン・スエ 副大統領

大統領代行 就任

国家非常事態



全権委譲



# 重要なカギは「スー・チーさんのお父さん」

アウン・サン・スー・チーさんの父

ミャンマー建国の父



アウン・サン将軍  
(1918年～1947年)



日本やイギリスの支配下

1948年 ビルマ独立義勇軍 結成

1947年 ビルマ独立直前に暗殺

「ビルマ独立義勇軍」→「国軍」の前身



1948年  
ビルマ連邦共和国  
成立



1981年  
アウン・サン将軍の次子  
アウン・マイ・テインが  
元大統領に就任

アウン・マイ・テイン将軍の「軍事独裁政権」

- ▼ 社会主義的な政策を進める
- ▼ 閉鎖的な経済政策で

「経済は長期停滞」

1987年 新政府の成立



 報道官の発言に軍の体質が...



国軍報道官

先月9日

木が成長するには  
雑草を取り除き  
害虫を駆除  
せねばならない



# 大統領に「なれなかった」のも憲法



ミャンマー憲法 (第59条6項)

## 大統領の要件

本人,両親,配偶者,子どもとその配偶者のいずれかが外国国民であってはならない

2015年 選挙

NLD(国民民主連盟) **圧勝!**



アウン・サン・スー・チー  
党代表(当時)

大統領よりも上の立場になって  
私がすべての決断を下します

憲法にない役職を創出

**国家顧問**に就任

イギリス人

スー・チー氏の夫  
マイケル氏



第59条6項

スー・チー氏が大統領になるのを阻止するためか

去年の選挙

「憲法改正」を掲げ  
民主派を率いて**圧勝**



アウン・サン・スー・チー  
国家顧問

**憲法改正に現実味**



ワイド! スクランブル

0:42

# ロヒンギャ問題をめぐり国際的な

## 「ロヒンギャ」問題で批判も… スー・チー氏 国軍擁護の理由

池上彰 & 増田ユリヤ 徹底解説



2019年

ミャンマー政府がロヒンギャに対して  
「ジェノサイド(集団殺害)」行為をした  
として国際司法裁判所が政府を提訴



国軍が過度の武力を行使した恐れはある  
ただしロヒンギャを  
掃討しようとしていた証拠にならない



軍事行動を  
擁護

世界各国が



平和に関連する賞を撤回

# ミャンマー情勢を収束させるための解決策は…「憲法」



「軍事政権」'2008年憲法。継続



民主派が先月16日樹立宣言

「統一政府」

暫定的な憲法として

「連邦民主憲章」発表



ASEAN各国で新型コロナウイルスの感染が拡大している



※感染者数はWHO、ワクチン接種完了率は米紙「ニューヨークタイムズ」による